

晴海西小学校第二校舎建設準備協議会

協議会だより

第2回協議会

日時：令和5年10月27日（金曜日）午後6時30分から午後7時30分まで

場所：晴海中学校 会議室

建設コンセプトについて

コンセプト

「子どもたちが健やかに成長できる低学年の学び舎」

サブタイトル

— 子どもたちがのびのびと笑顔ですごせる、地域とともに成長する学校 —

校舎の形状と配置について

現在晴海四丁目に建設中の晴海特別出張所等複合施設に隣接して建設される晴海西小学校第二校舎について、校舎の形状や配置の検討が行われました。

検討にあたっては、隣接する複合施設とあわせた南側の開放的な空間の確保を条件に諸室の配置バランス、運動場の形状や日照状況などの観点から比較検討が行われました。

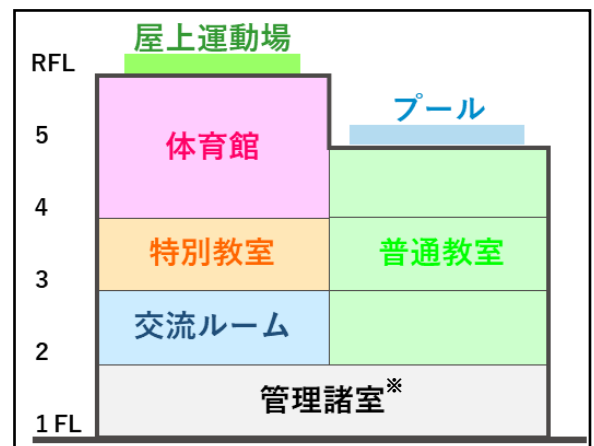


校舎・運動場配置案

各階ゾーニングについて

校舎の中でも児童たちが多くの時間を過ごす普通教室と、特に大きな空間となる体育館をどの階に配置するか検討が行われました。

小学校第1学年から第3学年までの児童が使用する校舎という特徴から、授業間に児童が普通教室から体育館や音楽室などの特別教室に移動する際の上下移動の負担のほか、地域開放などによる体育館の外部利用や建設コストなどの観点から、区内の既存校での実績なども踏まえながら比較検討が行われました。



各階ゾーニング案

※管理諸室…職員室、給食室、保健室など

主な意見・要望等

建設コンセプトについて

- 〔委員〕 今回のコンセプト案の中でオリンピック選手村など、地域の特徴は盛り込まないのか。
↓
- 〔事務局〕 第二校舎では本区で初めてとなる第1学年から第3学年までの低学年児童に特化した教育環境を整備するところを最も重点的に考えました。なお、本校舎では五輪レガシーの存在を児童が感じられるようビレッジプラザの木材を使用する余栄です。
- 〔委員〕 防災拠点倉庫はどこに設けるのか。
↓
- 〔事務局〕 防災拠点倉庫は1階に1つ、避難場所となる体育館と同じ階に1つ設ける予定です。

施設計画の比較検討について

- 〔委員〕 計画にあたっては、実際に子供を通わせる保護者やPTA、見守って下さる青少年地区委員会の方々の意見を聞きながら進めていただきたい。
- 〔委員〕 施設の他用途への転用について、具体的な転用施設は何か。
↓
- 〔事務局〕 現時点では当面学校として使用する予定で、将来、子供の数が減り他への転用を考えるととなった時のニーズを踏まえて用途を検討することになります。今回の検討では転用のしやすさという観点で比較したものととなります。
- 〔委員〕 四角い形状の校舎について、縦横どのくらいの大きさになるか。
↓
- 〔事務局〕 横が40m～45m、縦が60m～65m程度を想定して案を作成しました。

その他について

- 〔委員〕 プレディプラスは交流ルームとは別の部屋になるのか。
↓
- 〔事務局〕 交流ルームとは別の部屋となります。また、交流ルームを使用していない時間帯にプレディプラスが活用できるよう、できるだけ近い位置となる予定です。
- 〔委員〕 仮に第二校舎の児童たちが本校舎に移動するとき、どのようなルートで移動することを想定しているのか。
↓
- 〔事務局〕 現時点では校庭側の晴海緑道公園や大通りの歩道の使用を想定しています。第二校舎開校時点の街の様子や交通量を見ながら判断していくこととなります。
- 〔委員〕 第二校舎隣地にある倉庫群が今後解体されると思うが、解体にあたり学校の授業に影響はないか。
↓
- 〔事務局〕 現在撤去中であるため、開校時には影響はないものと想定しています。



第2回協議会 当日の様子